

TTC標準
Standard

JT-H265.2

JT-H265 高効率ビデオ符号化方式 の参照ソフトウェア

REFERENCE SOFTWARE FOR
JT-H265 HIGH EFFICIENCY VIDEO CODING

第2版

2017年5月25日制定

一般社団法人
情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE



本書は、一般社団法人情報通信技術委員会が著作権を保有しています。
内容の一部又は全部を一般社団法人情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、
改変、転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

目 次

<参考>	4
1. 標準の概要	5
2. 本標準で規定する内容.....	5

<参考>

1. 国際勧告等との関係

本標準は、国際電気通信連合電気通信標準化部門（ITU-T）SG16 会合において勧告化された下記 ITU-T 勧告に準拠している。

[1] H.265.2 (10/2014)

Reference software for ITU-T H.265 high efficiency video coding

2. 上記国際勧告等に対する追加項目等

なし。

3. 改定の履歴

版数	制定日	改版内容
第 1 版	—	—
第 2 版	2017 年 5 月 25 日	制定

4. 工業所有権

本標準に関わる「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTC ホームページで御覧になれます。

5. その他

(1) 参照する主な ITU-T 勧告

[1] H.264 (2014)

(2) 本出版は、具体的な規定内容は含んでいない。規定はすべて準拠元である ITU-T 勧告によっている。
具体的な規定内容は ITU-T 勧告を参照する必要がある。

6. 標準作成部門

メディア符号化専門委員会

1. 標準の概要

本標準は、国際電気通信連合電気通信標準化部門 (ITU-T) SG16 会合において勧告化された ITU-T H.265.2 勧告に準拠している。

ITU-T H.264.2 は、電子的に添付された付随参照ソフトウェアを供給する。参照ソフトウェアは符号器と復号器の両方の機能を含んでいる。

参照ソフトウェアは、適合性と相互接続性を確立して試験を行い、利用者を教育し、標準の有する能力を実演する上で、ビデオ符号化標準の利用者を手助けするのに役立つ。

これらの目的のため、JT-H265 の研究と実装の支援のため添付された参照ソフトウェアが提供される。

本標準の目的は以下のものを供給することである。

- JT-H265 に適合するビットストリームを JT-H265 で規定された復号処理に適合する方法で復号できる参照復号器ソフトウェア
 - JT-H265 に適合するビットストリームを生成できる参照符号器ソフトウェア
- 提供される参照ソフトウェアには保証の免責条項が含まれている。

2. 本標準で規定する内容

本標準で規定する内容は下記 ITU-T 勧告による。

[1] H.265.2 (10/2014)

Reference software for ITU-T H.265 high efficiency video coding